

北海道胆振東部地震に関する各市区からの物的支援一覧

2019.4.1時点

| 支援元 | 支援先 | 対応月日 | 支援内容 | 移送手段 | 備考 | |
|----------------------|------|--------|---|--|---|---|
| 社会資本整備を考える首長の会東北ブロック | 北海道庁 | 9月8日 | ①飲料水:6.7トン(予定) 【内訳】 相馬市…2ℓ入り1,296本(216箱) 南相馬市…500ml入り3,744本(156箱) 伊達市…2ℓ入り240本(40箱)・500ml入り:3,000本(125箱) 新庄市…1.5ℓ入り:48本(6箱)、500ml入り:432本(18箱) ②災害用白米:750食(予定) 【内訳】 新庄市…50食入り:15箱。 | 8時宮古市発、18時室蘭市着の宮蘭フェリーで支援物資を輸送 | 本支援は「社会資本整備を考える首長の会東北ブロック」で災害時の有効な輸送手段となっている「宮蘭フェリー」を利用して宮古港から支援物資を送るもの。物資については、北海道庁より被災自治体へ配布される予定 | |
| | | 9月7日 | 非常用白米2,000食、水360ℓ、缶詰1,080個、発電機7台、カセットコンロ用ガスボンベ100本、ランタン10個 | 危機管理監及び職員1名が室蘭市より要請があった支援物資を届けるため、パネルトラック1台で出発。8時宮古市発18時室蘭市着の宮蘭フェリーで移動 | | |
| 岩手県 | 宮古市 | 10月11日 | 災害見舞金50万円 | | | |
| | | 10月11日 | 災害見舞金100万円 | | | |
| | | 1月22日 | 義援金644,200円 | | 市民から募る | |
| | | 1月22日 | 義援金644,200円 | | 市民から募る | |
| | | 1月22日 | 義援金644,200円 | | 市民から募る | |
| | | 1月22日 | 義援金644,200円 | | 市民から募る | |
| 宮城県 | 仙台市 | 9月6日 | 飲料水(500ml)2,400本、調理不要食1,400食、カセットコンロ288台、ボンベ855本、スティックライト2,500個、LPG発電機1台 | トラック及びフェリーにより輸送 | | |
| | | 10月5日 | 災害見舞金300万円 | | | |
| | 白石市 | 登別市 | 9月6日 | 飲料水(500mlペットボトル)2,700本、アルファ米2,500食、毛布150枚、ガソリン用携行缶30個 | 職員2名がパネルトラックで出発。秋田港からフェリーでの移動を経て、9月7日、登別市役所に届ける | 姉妹都市である登別市・神奈川県海老名市・白石市の3市が平成22年に締結した「危機発生時における相互応援に関する協定(トライアングル相互協定)」に基づき実施 |
| 埼玉県 | 朝霞市 | むかわ町 | 9月26日 | 義援金86万7千円 | | 職員から募る |